

成分名	中鎖脂肪酸トリグリセリド
英文名	Medium Chain Fatty Acid Triglyceride
CAS No.	67701-28-4
収載公定書	薬添規 EP NF
A TOXNET DATABASE へのリンク	https://chem.nlm.nih.gov/chemidplus/rn/67701-28-4

投与経路	用途
経口投与	可塑剤、可溶化剤、基剤、矯味剤、軟化剤、乳化剤、賦形剤、溶剤、溶解補助剤
一般外用剤	
舌下適用	
直腸腔尿道適用	
静脈内注射	

1. 単回投与毒性

該当文献なし

2. 反復投与毒性

胃全摘ラットに中鎖脂肪酸トリグリセリド(MCT)15%を添加した飼料を4週間投与すると、ALPは健常群に対しやや高値を示した(490 IU/L vs control 389 IU/L)が有意な差ではなかった。また、non-esterified fatty acidは有意に増加した(938 μ Eq/L vs control 783 μ Eq/L)。血清ケトン体は胃全摘対照群では増加する傾向が認められ(0.23 mM vs control 0.13 mM)、MCTでさらに増加する傾向を認めた(0.28 mM)。尿中ケトン体はすべての群で検出されなかった。¹⁾(中村ら, 1987)

以下については該当文献なし

3. 遺伝毒性

4. 癌原性

5. 生殖発生毒性

6. 局所刺激性

7. その他の毒性

8. ヒトにおける知見

成人の消化器疾患患者167例を対象にMCT(トリカプリリン 7.87g)を含む経腸栄養剤ツインライン投与(400ml)の臨床試験において、有効以上が約70%、43%に下痢、腹部膨満感などの副作用を認めたが、投与を中止した症例は8%であった。²⁾(溝手ら, 1994)

引用文献

- 1) 中村強ら 日本栄養・食糧学会誌 40(6): 485-495, 1987.
- 2) 溝手博義ら 現代医療 26(7): 2517-2522, 1994.

PEC JAPAN SAFETY DATA